

第40期事業報告ミニディスクロージャー誌における記載内容の誤りについて

表記の件につきまして、令和8年7月に准組合員の皆様へ発送する配当金通知書同封のミニディスクロージャー誌にて、記載内容に一部誤りがございました。大変申し訳ございませんでした。

正しい記載のデータはこちらよりご参照いただきますようお願い申し上げます。

JA八王子

令和7年度



第40期事業報告

八王子市農業協同組合

ごあいさつ

誤

盛夏の候、組合員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素よりJA八王子に対し格別のご支援、ご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

令和7年度の日本経済は、急激に変化する世界情勢の影響を受け、食料品など身近な物の物価高が続き、金利上昇のなかで貸上げ率2年連続5%台と約30年ぶりの高水準で貸上げが進んだものの、物価上昇が上回り、実質賃金はプラス定着に至らず、家計の負担増が続いております。当組合では、3ヵ年計画・農業振興計画「持続可能な東京農業の実現とJAの発展」を策定し、「未来へ続く東京農業の確立」・「JA組織基盤の確立」・「強固なJA経営の実践」・「地域住民とJAをつなぐ地域社会づくり」という4つの基本方針の下、取り組み施策を実践してまいりました。

このような事業状況のなか、複数の事業において事業総利益の計画を達成したことにより、令和7年度当期剰余金につきましては、**当期剰余金2億1,596万円(計画対比85.8%)**の実績を上げることができました。これも偏に組合員並びに利用者皆様方のご理解とご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

令和8年度におきましては、このような情勢のなか、昨年度策定しました【令和7年度～令和9年度】3ヵ年計画・農業振興計画「持続可能な東京農業の実現とJAの発展」の4つの基本方針である「未来へ続く東京農業の確立」・「JA組織基盤の確立」・「強固なJA経営の実践」・「地域住民とJAをつなぐ地域社会づくり」に基づく2年目の取り組みを、食と農を基軸として地域に根差した協同組合としての役割を果たすべく、役員一丸となって実践してまいります。准組合員の皆様におかれましても地域農業振興の応援団の一人として、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月25日
八王子市農業協同組合
代表理事組合長 田中 和敏

ごあいさつ

正

盛夏の候、組合員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素よりJA八王子に対し格別のご支援、ご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

令和7年度の日本経済は、急激に変化する世界情勢の影響を受け、食料品など身近な物の物価高が続き、金利上昇のなかで貸上げ率2年連続5%台と約30年ぶりの高水準で貸上げが進んだものの、物価上昇が上回り、実質賃金はプラス定着に至らず、家計の負担増が続いております。当組合では、3ヵ年計画・農業振興計画「持続可能な東京農業の実現とJAの発展」を策定し、「未来へ続く東京農業の確立」・「JA組織基盤の確立」・「強固なJA経営の実践」・「地域住民とJAをつなぐ地域社会づくり」という4つの基本方針の下、取り組み施策を実践してまいりました。

このような事業状況のなか、複数の事業において事業総利益の計画を達成したことにより、令和7年度当期剰余金につきましては、**当期剰余金2億2,381万円(計画対比88.8%)**の実績を上げることができました。これも偏に組合員並びに利用者皆様方のご理解とご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

令和8年度におきましては、このような情勢のなか、昨年度策定しました【令和7年度～令和9年度】3ヵ年計画・農業振興計画「持続可能な東京農業の実現とJAの発展」の4つの基本方針である「未来へ続く東京農業の確立」・「JA組織基盤の確立」・「強固なJA経営の実践」・「地域住民とJAをつなぐ地域社会づくり」に基づく2年目の取り組みを、食と農を基軸として地域に根差した協同組合としての役割を果たすべく、役員一丸となって実践してまいります。准組合員の皆様におかれましても地域農業振興の応援団の一人として、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月25日
八王子市農業協同組合
代表理事組合長 田中 和敏

